

令和8年5月における市内小・中学校の事故等の報告について

○ 定例教育委員会で報告する基準

次の事故・事件等について発生した場合は、教育委員会に報告する。

- ① 事故では、特に首から上の怪我、骨折や縫合のあった怪我等、医療機関において処置された案件
- ② 事件・問題行動では、指導室として特に今後の動向が危惧される案件

<小学校>

なし

<中学校> 事故等2件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 5/9 (土)	体育館	下	2	【鼻骨骨折】 ・当該生徒は、体育館で、部活動のバスケの練習試合の際に、ゴール下に入り込みながら、シュート体制に入ったときに、相手ディフェンス選手の肘が当該生徒の鼻と接触した。 ・病院で受診し、鼻骨骨折の診断を受けた。
② 5/28 (木)	校庭	下	3	【右手首骨折】 ・当該生徒は、体育の時間中、校庭でムカデ競争の先頭を走っていた際、バランスを崩して地面に転倒し右腕を打ち付けた。 ・病院で受診し、右手首骨折の診断を受けた。